



交通ルールを守ります！

町内小学校で交通安全教室

4月11日に平泉小学校、23日には長島小学校で交通安全教室が開かれました。

このうち平泉小学校では、1・2年生は路上で道路の横断や歩き方、3・4年生は校庭で自転車の乗り方や手信号の合図を、5・6年生は路上に出て自転車の交通ルールなどを学びました。

児童たちは、交通指導員や平泉駐在所員らの話を真剣な表情で聞き、交通安全の向上に取り組んでいました。



交通指導員から交通ルールを学ぶ平小生

町内初のNPO法人が誕生

「みんなでつくる平泉」が設立

4月13日、これまで個別にまちづくりを進めていた既存団体のメンバーが中心となって、特定非営利活動法人（NPO法人）を目指す「みんなでつくる平泉」の設立総会が行われました。

法人格を有する団体を組織することで、これまで以上に積極的なまちづくりを行えます。

現在、岩手県へ申請中であり、正式発足は7月になる見通しです。



「みんなでつくる平泉」の皆さん



岩淵教育長から委嘱を受けるスクールガードの代表者

子どもたちの安全を守る

スクールガードに委嘱状交付

町教育委員会では4月3日、児童の登下校時の見守り活動を行っていただく地域ボランティア「スクールガード」42人に委嘱状を交付しました。

スクールガードは、安全で安心な学校環境を目指し委嘱しているもので、児童の登下校時に街頭に立ち、温かく見守りながら、児童の心に安全・安心を与えています。18年度にスクールガード事業を開始以来、町内で児童が巻き込まれる大きな事件・事故は発生しておらず、スクールガードによる成果が上がっています。



色鮮やかな花嫁衣装に袖を通す参加者

花嫁姿に昔を懐かしむ

長島地区さくらの会

さくらの会は毎月1回、平泉地区と長島地区でそれぞれ開催されている高齢者のお茶飲み会です。

3月26日にお邪魔した長島地区さくらの会では、参加者が数十年前を懐かしむかのように花嫁姿を披露して楽しい一時を過ごしました。

色鮮やかな花嫁衣装に袖を通した参加者は「昔を思い出して、とても楽しい記念になった」と笑顔で話していました。

小野寺さんと春日谷さんが百寿を迎える

大正2年生まれのお二人が節目の年

小野寺フデヨさんは4月1日、100歳の誕生日を迎え、菅原町長から記念品と花束の贈呈を受け長寿を祝福されました。

町長が「満100歳おめでとうございます。これから長生きしてください」と声を掛けると「ありがとうございます」と答えていました。

小野寺さんは着替えなどの身の回りのことは自分で行い、普段から歩くことを心掛けたり食生活など健康に気をつけています。

「100歳になったんだなあ実感しています。家族と一緒に過ごせるのが何よりの幸せ」と笑顔で話していました。



「家族と一緒に過ごせるのが何よりの幸せ」と話す小野寺さん（写真右）

春日谷ウシエさんは4月20日、100歳の誕生日を迎えました。

町長が「100歳おめでとうございます。お元気で何よりです」と声を掛けると「皆さんにお祝いいただき幸せです。ありがとうございます」と笑顔で答えていました。

食べ物の好き嫌いもなく、3食しっかり食べているとのこと「それが長生きの秘けつでは」と家族は話します。

いつも笑顔の春日谷さん。「人と話するのが好きで、週2回のデイサービスを楽しみにしています」と話していました。



「週2回のデイサービスが楽しみ」と話す春日谷さん（写真右から2人目）

協議会のさらなる発展へ

町地域婦人団体協議会総会

平泉町地域婦人団体協議会（小室光子会長）の総会が4月21日、役場会議室で開かれました。

総会には、町内各地区の婦人会の代表者など約80人が出席。25年度の事業計画などを審議、承認しました。

また総会終了後には、れでいーすセミナーが開催され、神戸学院大学の磯部久美さんが「放射線の食の安全と健康影響」と題して講演。放射線の影響による食と健康影響について学習しました。



各地区や団体代表者などが出席した総会